

小・中学校適正規模化実施計画(案)作成にかかる意見交換会

- ・開催日時 平成 24 年 8 月 24 日(金) 午後 7 時 10 分～8 時 53 分
- ・開催場所 七会小学校 体育館
- ・出席者 保護者等 6 名

《意見集》

質問1

保護者の出席が少ない。周知が足りないのではないかな？

回答1

学校を通して、各家庭に通知文を配布しましたが、今後、周知方法を見直したいと思います。

意見1

保護者の間で話した中では、もう統合が決まっているなら聞く必要がないのではという意見があった。

質問2

以前はスクールバスの基準として4kmや6kmといった距離は出ていなかったように思えるが？有償なのか無償なのか？また、全ての児童がバスに乗れるようにしてほしいという意見もあるが？

回答2

有償か無償かについては、学区審議会において無償で運行するよという答申をいただいていますので、今回は、無償を前提にした検討としていますが、具体的に表現はしていないので、今後、修正を考えたいと思います。距離については、これまでの意見交換会でも4kmは遠いのではないかなという意見が出ています。実際に歩いている児童もいないと思います。通学状況を各学校等に調査して、適当な距離の基準を、みなさんと作っていきたくと思っています。この4km、6kmというのは、国の最高限度とする距離と捉えていただいて結構です。その中で、適当な距離を各学校共通で使えるような距離を考えていきたくと思っています。

七会小の場合、統合新校の場所となる志筑小学校に現に歩いて通学している児童がいますので、現に通っている児童は3kmでも徒歩なのに、新たに志筑小に通う児童は2kmでもバス通学なのかという状況は、理解を得ることが難しいと思いますので、検討委員会等で保護者の代表の方々と相談をしながら基準を考えたいと思います。

統合に際しては、通学の安全確保は重要だと思っています。一つは交通安全、もう一つは不審者対策です。畑の中の暗い道を一人で歩くことはなるべく避けるようにしていきたいと思っています。統合が決まったら、年度ごとにバスの経路を検討し、対応していきたいと考えています。

質問3

工程表を見ると、旧霞ヶ浦地区の学校は、すべて 25 年度から工事があるが、旧霞ヶ浦地区の統合は決まったのかな？

回答3

現南中、現北中については、25年度は設計となっています。了承がいただければ、設計の予算を組んでいくことになります。現美並小学校については、統合を前提とした工事ではなく、屋内体育館は現に耐震化が必要な建物となっていますので、これは統合に関わらず着手していたものです。その後、計画通りにいくときには増築等の別の工事が必要になります。もちろん、まだ決まったわけではありません。

質問4

予定では平成28年度に統合ということになっているが、こういった問題が起きたときに計画が先延ばしになるのか？全員の賛同を得られるということはあると思います。

回答4

多数決をとるわけではありませんが、説明会を開いて計画をご覧いただき、その中でどうしても反対だという声が多数であれば、地域的に反対だと判断するしかないと考えています。どうしてもだめなのであれば、何が問題なのかをよく考えて、少しずつ先に送るようなこともあると思います。年度途中での開校ではない方がいいと思いますし、4月に開校するために施設等を準備するのが1年も2年もかかります。様々な手続きをするタイミングを逃すと、1年遅れになってしまいますので、理解をいただいた順に統合するとしてありますが、説明会等の機会に判断して、大体の理解を得られたという時点で踏み切るということになると思います。

質問5

特別支援学級では、少人数の学校でないと対応が難しい児童もいる。統合すると、特別支援学級も児童数が増え、先生の数が減ることになる。どうなるのか？

回答5

一人一人に目を向けるのが基本だと思いますので、介助員を置いたり、人的配置をしたり、最大限に希望を聞きたいと思います。

質問6

養護学校ではできないこともある。どこまで市でできるのか？

回答6

現在のところ、その都度判断し、要望を最大限に聞くとしか言えませんが、これまでについていた介助員を統合の際に外すといったことはできないことだと思っています。

質問7

副担任制度はどういう基準で設けてもらえるのか？

回答7

学級数によって教員の配置定数というのが決まっています。

質問8

今回の統合を行った場合、副担任制度の基準に当てはまるのか？

回答8

少人数加配などで、12 学級だと学校全体で一人だと考えます。統合年度もしくは前年度には特別加配が付くという話も聞いていますが、あとは、市でどれくらい統合した学校に配慮するのかということになると思います。人的には加配教員や学校司書、できればALTも 1 校に一人ずつ配置するなど、充実させたいと考えています。

質問9

できれば最低でも各学年に一人の副担任を置くことを約束してもらいたい。大きくなったら大きくなつたで、そういったところをきちんとしてもらえないと納得できない。

回答9

児童数の推移を見ると、千代田中学区小学校は概ね 50 人程度になります。そうすると、これを 2 学級に分けると、25 人程度のクラスになります。よって、決して大規模にはならないと思います。クラス替えが可能な 2 学級になって、なおかつ、1 クラスの児童数も多くても 30 人までにならない規模になりますので、適当な数になると考えています。あとは、先ほどの説明にあった配慮をすれば、十分によい体制になると思います。

意見2

実際の現場をよく見て、先生方の話もよく聞いて、具体的な案を作ってもらいたい。

意見3

私は、小中学校適正規模化には賛成である。また、子どもたちのためにも必要と考える。しかし、今回の千代田地区の実施計画案では、適正規模化は達成できない計画案となっている。なぜなら、下稲吉小 24 クラス、下稲吉中 20 クラス、下稲吉東小 18 クラス、千代田中 6 クラスが計画から除外されているからである。資料を見ると、12 学級から 18 学級が適正規模の目安とされている。これを見ると、適合しているのは下稲吉東小学校だけである。稲吉地区の 2 校は、平成 30 年までみても適合しない。新たな学校の建設案も小学校だけ該当し、下稲吉中は無理である。また、千代田中は 6 から 7 学級のままで原案のまま小学校の統廃合をしても平成 36 年度には 41 人の入学しかない。今回の統廃合の手法では、目的は果たせない。教育の機会均等も損なわれる。稲吉地域の学校は、茨城県下でも特別問題が多いところである。特別対象になっており、子どもたちにとっては大変不幸なことである。一刻も早く、躊躇せず、先送りせず手を打つ必要がある。それが、この適正規模化をしようとしていることから除外されていることは理解できない。わが市において、いや、茨城県において教育の最重要課題の稲吉教育問題を解決する良い機会のひとつとし、適正規模化するべきではないかと考える。統廃合方式では、適正規模を超えている稲吉地区に、近いうちに学校を 2 校新設するしかないと考え。しかしこれは、財政面や用地の確保等を見ても困難が多すぎる。千代田中学校においては方策はなく、資料のように平成 30 年に今と変わらず 6 クラス、不適正規模のまま置き去りである。私はそこで、適正規模を超えている稲吉地区の学区割の見直し、特に下稲吉小、下稲吉中の生徒を新治小、

志筑小、上佐谷小、七会小、千代田中学校へ新入生から徐々に入学させる一部分離統合方式を提案する。下稲吉東小も場合により対象とする。課題としては、稲吉地区からの反対。耐震工事の必要性。スクールバスの運行。受入地区からの反対。行政の反対。利点として、適正規模化の市内全域完全目標達成。稲吉地区に2校新設しないので、経費の大幅削減。稲吉地区学校の荒廃問題の抑止。教育の向上。これは全国学力テストを基準としている。千代田中の適正規模化達成。歴史と伝統のある学校の存続。地域住民の精神的安定と向上。削減されたお金と関連交付金で通学路や施設整備。教育効果の向上をはかることが大きな目的である。そのための適正規模化でなければならないと考える。思考を柔軟にして対応し、稲吉地区の学校の問題を先送りせず、千代田中も置き去りにせず、千代田地区を教育的、精神的乱れが生じないよう、家庭が不安定化しないよう、きわめて悪い社会にならないよう導いてもらいたい。教育の機会均等をはかることは、憲法や基本法にも明記されている。

今回の統廃合方式では、得られることより失うことが多く、目的も果たせない。何をやるのも大変だが、どうせやらなくてはならないならいい仕事をして、子に孫に、いい仕事じいちゃん、ばあちゃんはしてきたから今があんだどと言えらるるにしようと言えて意見を述べて意見とする。

質問10

七会小学校は千代田中学校に行く。千代田中学校は生徒数も少なく、規模も小さく、スケールの大きさから考えると、プラスの面もあるだろうが、色々な面でマイナスの面を感じているので、千代田中学校はどうかかならないのかと考えているのが現状。これまでであれば、生徒が少ない学校でも楽しいければいいと考えていたが、南中と北中と一緒にすることで、千代田中が孤立するのではないかと心配だ。子どもたちが、楽しく充実していればいいと思っていたが、たくさん子どもたちがいればお互い刺激し合うことも多いと思う。ある程度の人数がいた方が、中学校としていいと思う。今回の計画で千代田中学校が対象外という話を聞いてがっかりした。千代田中の生徒数も減っていくことを考えると、小学校は統合して丸く収まるかもしれないけれども、中学校はこれから課題が出てくるのではないかと考えた。千代田中学校についても、今後ではなく、今回の対象の中で考えてもらいたい。そういう考えを持った保護者もいることを知ってもらいたい。

回答10

千代田中学校は隣接する下稲吉中学校との関係が強いので、学区の見直し等を含めながら継続的に検討していくことと説明させていただきました。ご心配の点については、今後検討していきたいと考えています。

質問11

千代田中学校の生徒数を増やそうとすると、地域ごと変えなければならなく、大変なことだと思いが？

回答11

地域との関わりは、どこの学校にも存在し、それを新たにすることは、これまでの経過を覆すことになるので、十分に話し合っていくべきことだと思います。

質問12

意見交換会開催の周知方法について、各家庭への文書の送付では一方的なので、もっと他に方法はないのか？

回答12

今後、開催する地域説明会の方に参加していただけるようPRしていきたいと考えます。

意見4

志筑小を新築するときに統合できなかったのか？前から話は出ていたが、統合されず、結局こうなった。なんで七会小から志筑小に行かなければならないのか？もっと各校の真ん中に学校を新築できなかったものか？意見交換会に至るまでにもっと話し合いの機会を設けられなかったものかと思う。

意見5

七会小ではアンケートをとって、反対の方が多かったことを以前に伝えているし、もし統合するなら新校の位置は中間地点に建ててほしいという意見も言ってきた。しかし、志筑小に行くような話になっているようだが、まずは、小学校の学区を見直して、その後、中学校の学区を見直してもらった方がいいのかなと思った。検討お願いします。

質問13

今日の意見交換会に出席しなかった保護者に、どうだったのか聞かれた場合、どうやって答えればいいのか？まだ決まっていなくて答えればいいのか？今度はいつ説明会があるのか聞かれた場合、何と答えればいいのか？

回答13

今回の説明会は、概ね10月ぐらいを考えています。また、この計画についても、まだ計画案の段階なので決まってはいません。

質問14

今日のみなさんの話を聞いていると、頭が混乱してきた。市としては、計画案として持ってきているが、保護者側としては、反対する人もいて、意見交換会をやって賛同を得たら始めますとしているが、その賛同を得るという意味が分からない。永遠にこのまま平行線だと思え、どうしたらいいのか分からない。統合するならば、はっきりさせてもらった方がいいのかと思う。

回答14

私たちは、学区審議会からの答申を得て、子どもたちのより良い教育環境を整えるためには、統合することがいいだろうと考えますが、これは、保護者の皆さんや地域の皆さんも新しく良い学校を作ろうという気持ちになっていただけないと、進んで統合を推進したいとは思っていません。新しい学校を作るわけですから、子どもも親も意欲をもって、良い学校を作ろうと思ってもらいたいと考えています。それは、多数決の何対何ではなく、全体の集まった雰囲気の中で統合を進めて、よしとなったら、計画案の案をとっていきたいと思います。もちろん、議会の了承等もありますが、そのように考えていま

す。なかなか、100%、誰もが賛成とはいかないとは思いますが。

質問15

他の学校ではもっと保護者が意見交換会に来ているのか？

回答15

旧霞ヶ浦地区では10～15人くらい、現在のところ最も多かったのは志筑小の24人となっています。

質問16

市議会議員にも意見交換会を開催することを知らせているのか。また、この資料は他の人に見せても問題ないか？

回答16

問題ありませんし、各議員にもお配りしています。